



# ほうこII

めざせ!  
日本一の小学校

音更町立西中音更小学校 学校便り 2023 NO.5 発行:松井 眞治

征服すべきは、山の頂上ではなく、自分自身である。 エドモンド=ヒラリー

あきらめないこと どんな事態に直面してもあきらめないこと。結局、私がしたことは、それだけのことだったのかもしれない。 植村 直己

## 学者如登山



人間は、何度もやり直しができます。そのきっかけが学校では入学式や卒業式。更に始業式です。

17日(木)、26日振りに全員がそろい、二学期始業式をしました。

「学ぶ者は山に登るが如し」とは、法学者の美濃部さんの言葉です。私も山と学問を愛する一人として、この言葉、身に沁みます。子どもたちには、この言葉を紹介しながら、人が学ぶということは一年に一つ、山の頂上を制覇することと同じであること。小学校では6個の山、中学校では3個の山そして…登れば登るほど高くなりそこから見える景色も違ってくること。皆さんも一つ一つの山を制覇しながら、より高い山を目指しましょう。目指せ日本一！



なんてお話をしました。その後、一人ずつ思いでと目標を発表しました。

みんな一緒にガンバろう！

## 夏休み作品展

「みんな違ってみんないい」はずさんの詩の一節です。私もあなたも皆、この地球にたった一人の存在！子どもたちも然りです。

というわけで、夏休み明け恒例の作品展を行いました。正に15



## 熱中症とカラス

8月の十勝は、例年になく真夏でした。特に21日からの週は連日30℃を越える猛暑！しかもほぼ無風。流石に教室の扇風機も役に立たず、まあ無いよりはまし…。これでは勉強にならないどころか熱中症も心配されたので、23日から三日間は、午前授業になりました。保護者の皆様にはご理解とご協力いただき、有難うございました。ほんと暑かったですね…



そんな日、私の車(黒色)の中が60℃を越えていました。ボンネットは熱すぎて触れなかったので目玉焼きを…って余裕もなく…。その時、頭上を1羽のカラスが飛んでいきました。え！？あんなに真っ黒な体で平気なの？

というわけで調べてみました。すると、カラスも暑いのは苦手のように、屋間は森の木の枝にとまり、口を開けたままじっとしているそうです。カラスには、ヒトのような汗腺がなく、気化熱で体温を下げることはできないので、口を開けて熱を逃がしているそうです。更に「カラスの行水」と言わ

れるように水浴びも好んでするようです。で…ここまで



であれば特段珍しくなかったのですが、更に調べたところ、カラスは、ほかの鳥より熱中症にかかりにくいのだそうです？それは「黒体輻射(ふくしゃ)」という物理現象によるのだとか！黒体輻射？？説明によると、黒い物体の熱吸収と熱放射とはは相関関係があり、同じ割合で起こる？つまり、黒いものは熱しやすく冷めやすい(キルヒホフの法則)とのこと！だから彼らの黒い羽根はこの原理が有効に働いているので熱中症になりにくそうなんです！スゴイ！

ということは私の車も熱しやすく冷めやすいのです。はい。残暑…引き続きご自愛下さい。正に記憶に残る8月でした。

## 8月は葉月でした。

8月は英語で August。これはローマ帝国の初代皇帝アウグストゥス(Augustus)が、英雄ジュリアス・シーザーにならい、彼の誕生月に自分の名前を付けたのが由来だとか。では8月を振り返ります。

## 自らの意志で

「馬を水辺に連れていくことはできるが、馬に水を飲ませることはできない。」ですよね。

で、夏休み中、三日間の「学習サポート教室」を開きました。毎日8名ほどの子どもたちが来て、自主的に勉強をしていました。みんな宿題を早く済ませたかったようです。その後はみんなプールを楽しんでいました。



人15通りの力作が並び、廊下が賑やかになりました。



### 暑さに負けない

ヒトは体温調節のために汗をかきます。汗が蒸発する時に体温を下げられます。でも、湿度が高いと蒸発しないので、その効果が望めません。

先週は暑い一週間でした。21日からの三日間は、暑さ指数が28℃を越えたので、児童の健康を最優先に考え、給食を食べて4時間授業となりました。学校では、熱中症予防として、中休みに給水所を設け冷えた魔法の水を飲んだり、



玄関に打ち水をしたり等し、暑さに負けないよう工夫しました。

### 本気は伝わる

水泳は、全身運動です。だからしっかり練習すれば、健康な体になり免疫力が強化されるばかりでなく、姿勢がよくなり集中力がつきます。更に水への恐怖心が減り水難事故に遭いにくくなります。

31日(木)、水泳記録会でした。7月4日から体育や夏休み中、子どもたちの声がプールから聞こえました。



この日は、今年の練習の成果を発揮する大切な日です。それぞれ昨年の自分の記録を上回るよう自分で決めた種目に挑戦です。全員が自分と向き合い、記録更新に向け頑張りました。



### 歩奈さん！感動を有難う！

5年生の歩奈さんは、ビート版バタ足だけで遠泳に挑戦しなんと300mを達成しました。始めなんとなく見ていた他の子どもたち、彼女がその距離を更新するごとに自然と「ガンバレ！」の声が上がりました。さっきまで遊んでいた男子も並走しながら応援し始めました。全校の気持ちが一つになった瞬間でした。本気は伝わることを歩奈さんに教えてもらいました。ありがとうございました。そして本当に頑張ったね。閉会式の時の突然のふりに彼女は「脚がなくなりました。」と答えてくれました。歩奈さんらしいコメントでしたね。



### ようこそ、西中音更小へ！

終息と収束。前者は事が終わっておさまることで、後者はおさまりに限りなく近づくことです。現在の新型コロナは後者でしょうか。21日(月)、4年ぶり位に移動校長会議が本校で行われ、教育委員会の皆さんと町内の校長の計32名が来校し、授業や校舎の様子を参観されました。その後、集落センターで会議を持ちました。29日(火)、こちらも4年ぶりに教育委員会訪問が行われ、教育長を始めとする教育委員会の皆さん8名が来校され、授業の参観、学校経営についての質疑、給食試食等が行われました。高学年のプログラミングの授業は初めて見たという声も聞かれました。



### 気が付けば9月です。

いよいよ秋、なんといっても中秋の名月。これから月がとても美しく見える季節です。なんていいつつ、トウキビにイモなどおいしいものが沢山実る時期ですね。私は色気より食い気です。はい。

あ、というわけで二学期もよろしくお願ひ申し上げます。

### 夢に寄り添う

9月には、2回教育実習生が来校します。1回目は11日から5日間北海道教育大学釧路校二年生で、岸田大空(きしだそら)さんと藤代航輝(ふじしろこうき)さん。2回目は25日からの5日間で、帯広畜産大学二年生で中原葉南(なかはらはな)さん。3名とも、将来の進路に教師を考えていらっしゃるとのこと。子どもたちの成長をサポートする素晴らしい仕事にやり甲斐はつきません。本校での経験が3人の将来に生かされることを願っています。

### 9月の予定

1日(金)	交通安全の日 防犯教室 SC(板澤さん)来校
4日(月)	児童会(反省)
5日(火)	町芸術鑑賞(高学年)
6日(水)	町教育研究大会(3時間授業+給食で12:10下校)
7日(木)	校内研修日 (学校教育指導訪問)
11日(月)	教育実習(~15日) 5時間授業 町校長会議・教頭会議
12日(火)	駒中小小連携(5年) 5時間授業
13日(水)	道へき複研究大会①
14日(木)	移動図書 道へき複研究大会②
15日(金)	交通安全点検日 校内マラソン記録会
18日(月)	敬老の日
20日(水)	校内マラソン記録会③ 職員会議
21日(木)	校内研修日
22日(金)	児童会
23日(土)	敬老の日
25日(月)	教育実習(~29日)
27日(水)	修学旅行①
28日(木)	修学旅行② 駒中小小連携(低学年)